舞鶴若狭自動車道の4車線化に関する意見書

舞鶴若狭自動車道の全線開通により、嶺南地域の一体化、活性化はもとより、北陸自動車道や名神高速道路等と一体となった大環状ネットワークの形成による、近畿圏、中部圏、北陸圏相互の人的交流、経済交流の拡大など大きな効果が期待される。

また、東海・東南海地震等の大規模災害に備え、新たに日本海側に国土軸を構築し、強靱な国土を形成するとともに、緊急時の避難道路や輸送道路としての交通の確保、あるいは原子力発電所における事故発生時の災害制圧道路としての機能強化についても大きな効果が期待される。

しかしながら、2車線のままでは十分な機能を発揮することは困難である。現在舞鶴西インターまで4車線化が事業化されているものの、同インター以东は事業化されていない状況にある。

については、敦賀市民の安全・安心の確立、地域連携の強化、防災面での機能強化などの観点から、舞鶴若狭自動車道の早期全線4車線化を強く要望するものである。

以上、地方自治法第99条の規定により意見書を提出する。

平成27年 3 月 1 9 日

敦 賀 市 議 会